

kagoshima local network

みなみネット

「垂水市と鹿大」元気プロジェクト 診断結果報告会に300人

垂水市が40歳以上の市民に実施した無料健康診断「たるみず元気プロジェクト」の結果報告会が22日、同市文化会館であった。6、7月に診断を受けた約300人が結果を受け取り、各分野の専門家のアドバイスを聞き入った。

特定健診で行われる内容に加え、口腔機能や歩行能力、認知機能など計15項目をチェック。鹿児島大学や県栄養士会の専門家が結果を分析、市民の健康長寿に必要な情報を提供する。

プロジェクターを主導する鹿児島大学病院の大石充副病院長は、①タンパク質の摂取は多いが、野菜が不足気味②認知機能低下の可能性のある人が約30%—などの傾向を報告。「充実した生活を送れているかどうかが大切。自分の結果を知り、健康につなげてほしい」と呼び掛けた。

口腔外科や心臓の専門家ら5人もそれぞれの観点から結果を説明。個別相談会もあった。昨年度から参加した。筋力トレーニングを始めたという同市浜平の無職前田洋子さん(65)は「あまりつまずかなくなりました。来年も受けたい」と話した。

(片野裕之)



専門家のアドバイスを聞く参加者

＝垂水市文化会館